

# 5 河原 創

MF So KAWAHARA



## ホーム連勝へ向けて 力強く結束したサガン鳥栖の力 を見せる!

今季初のアウェイゲームとなった前節・広島戦。結果的には敗れてしまったが、下を向く必要はない。FWヴィニシウス アラウージョは「今回のような大敗がシーズン進んでからよりも今起こった方が修正や改善につなげられる」と前向きに話した。彼の言うとおり、この敗戦から何を学び、チームの成長につなげることが大事だ。そうした意味で、今節のC大阪戦は大事な一戦となる。

C大阪は前節で東京Vを相手に一度は追いつかれたが、その後突き放して今季初勝利を挙げた。それに加えて、MF香川真司とFWレオ セアラというチームの中心選手が決めたことでチームは勢いに乗りそうだ。4-1-2-3のフォーメーションで、最終ラインを高くして、前線から積極的にプレスをかけるスタイルで相手を翻弄する。このプレスを鳥栖がいかにかわして攻撃を組み立てるかが今節のポイントとなる。

攻守の要としてプレーするMF河原創は「細かくパスをつなぐと

ころと、前線に(マルセロ)ヒアンがいるので、長いパスでそこを狙うのも有効になってくる。その使い分けを大事にしていきたい」と話した。さらに「結果という部分でアシストやゴールを決めたい。前に行く回数も増えていますし、出た時のクオリティを上げたい」とゴールの意識を語った。前述したヴィニシウス アラウージョは「駅前不動産スタジアムに来た多くのサポーターに勝利を届けるために、良いプレーをしたいですし、ゴールを決めたらサポーターと喜びを分かち合いたい」と話したが、「自分のゴールよりもチームの勝利が重要。チームメイトがゴールを決めて勝てれば、そのために努力したい」と続けた。

個人の力に頼るのではなく、攻守に渡って選手たちがチームとして連動したプレーを目指すのが鳥栖のスタイル。タレントが揃っているC大阪は強いが、それを鳥栖のスタイルで打ち破ってこそ、チームの力が証明される。一つの強固な砂岩となってホームゲーム連勝をつかみ取り、サポーターとともに勝利の喜びを分かち合おう!



# 11 ヴィニシウス アラウージョ

FW Vinicius Vasconcelos Araujo



チケットの  
購入はコチラ



NEXT HOME GAME

VS ヴィッセル神戸

2024 明治安田 J1リーグ 第6節  
@駅前不動産スタジアム

4.3 [水] 19:00  
KICK OFF



©2005 VISSSEL KOBE

NEXT AWAY GAME

VS FC町田ゼルビア

2024 明治安田 J1リーグ 第5節  
@町田GIONスタジアム

3.30 [土] 15:00  
KICK OFF



©2009 ZELVIA CO., LTD.